

乳幼児保護者の皆様からの主な提言等と市側の回答要旨

提言等の項目	R1夏開催の「市長と語る会」		
	皆様からいただいた主な提言等	その際の回答要旨	進捗状況(R2冬)
①保育料無償化(1)	10月より、第1子の保育料が無償になるとのことだが、副食費も無償にならないのか。	令和元年10月より3～5歳児については、全国的に保育料が無償化されますが、滑川市では、すでに第2子以降の保育料・副食費を無償化しています。第1子の副食費の無償化については検討課題とさせていただきます。	令和元年10月からの国の無償化により3～5歳児については保育料が無償化されていますが、副食費は在宅で子育てをする場合でも生じる費用であることなどから無償化の対象外となっています。 なお、滑川市では、令和2年度においては、新型コロナ対策関連の支援策として、無償化しています。
②保育料無償化(2)	10月からの保育料無償化は国の施策だが、市としてはどれだけ事業費がかかるものなのか。	市として補助を検討している第2子以降の副食費に関しては、1人1月当たり4,500円としており、年間で2,000万円弱の予算が必要になると考えられます。	利用者保育料相当の市単独負担等については、令和元年度決算では、副食費を含み約2億円ほどとなっています。
③産婦人科医	厚生連滑川病院の産婦人科医は定年延長されていると聞いている。その方がいなくなると、滑川市で子どもを産む環境がなくなってしまうのではないかと危惧している。継続的に産婦人科医が常駐できるような環境を整えることはできないか。	産婦人科医については、10年間要望していますが、うまくいっていません。産婦人科医のなり手がいない、資格を取ると都会の病院に行ってしまうなどの問題があります。産婦人科医の増員だけでなく、助産師のみで取り上げる制度ができないかということも含めて、何度も国に要望へ行っています。今後もあきらめずに要望を続けていきたいと思います。	—
④カーブミラー	滑川中央保育園周辺の道路は狭く、瀬羽町に新しい店ができてきた影響で車の往来も増えたため、保育園から出る際、危険である。交差点にカーブミラーを設置するなど、安全対策を行うことはできないか。	現地を確認の上、安全対策について検討させていただきます。	現場確認の上、令和元年11月にカーブミラーを設置しました。
⑤小学校の制服	寺家小学校は私服通学だが、他の小学校は制服がある。何か理由があって私服通学であるのか。また、私服通学は準備が大変なので、市内全域で制服にできないのか。	制服の有無については、学校ごとで決めています。PTAで相談の上、学校と話し合っていると思います。	—
⑥保育士の待遇改善(1)	子ども中心の社会を作るためには、保育士などの子どもを預ける環境を整えることが必要だと思う。全国的に、保育士不足や保育士の労働環境の悪化が問題になっているが、市では、保育士など保育に携わる方々の労働環境はどのようになっているのか。以前、広報で保育士の募集記事を見たが、とても低い手当であったため、子育て世帯の支援のみを重視して、保育士の労働環境への配慮が疎かになっているのではないかと心配している。	福祉施設や保育施設は、一般的に給料が少ないと言われており、国も制度の改正を進めていますが、現実にはまだまだ改善されていないと思っています。令和2年4月より、市職員の雇用についても、制度変更がありますので、それに合わせて対応をしているところで	市の非正規職員の保育士については、令和2年4月からは、会計年度任用職員制度に移行し、給料・報酬等は正規職員と同様の給料表を適用し、知識・技術及び職務経験等を考慮することで、適正な給与水準の確保に努めています。また、手当の支給や、休暇制度、福利厚生制度等の充実を図りました。
⑦閉館音楽	総合体育館や児童館等の市の施設を利用していると、30分前から閉館の音楽が流れ始めるが、早く帰れと言われているようで、あまり気分が良くない。もう少し閉館近い時間に流すようにすることはできないか。	児童館は閉館10分前より音楽をかけています。また、総合体育館の管理はシルバー人材センターにお願いしています。その日の担当者によって、対応が異なることがありますので、注意したいと思います。	総合体育館では、令和元年秋から、閉館30分前に1分程度のアナウンスを流し、10分前より音楽を流すことに変更しています。
⑧幼稚園の利用料	第1子が子ども・子育て支援新制度に移行していない幼稚園(希望幼稚園)に通っている場合、第2子は幼稚園入園の年まで、保育料が無料にならないと言われた。第2子の保育料を無償化してもらうには、他の保育園に入れるしかないと言われているが、兄弟は同じ幼稚園に通わせたい。どうすればよいのか。	ご提言については、持ち帰って内容を確認させていただきます。	幼稚園は満3歳となってから入園が可能ですが、令和元年10月からの国の無償化により、幼稚園の新制度への移行状況によらず、幼稚園保育料は無償化されています(未移行の場合上限額あり。)
⑨街灯	山加積地区は街灯が少なく、暗くなるのが早い時期などは危険であるので、街灯を増やしてほしい。	町内会の方々と現地を確認の上、設置について検討したいと思います。	現地を確認したところ、一定数の街灯が設置されておりました。 市では、街灯設置に補助制度を設けていますので、活用の検討をお願いします。
⑩施設利用料	10月より消費税の増税が予定されているが、市のサービスや施設利用料も値上がりするのか。また、値上げする際は、事前に案内をするのか。	市内の公共施設の使用料は基本的には値上げを予定しており、条例も改正しています。金額については、各施設のHPなどで事前に周知します。	—

乳幼児保護者の皆様からの主な提言等と市側の回答要旨

提言等の項目	R1夏開催の「市長と語る会」		
	皆様からいただいた主な提言等	その際の回答要旨	進捗状況(R2冬)
⑪交流プラザの駐車場	市民交流プラザの駐車場が、狭くて使いにくい。もう少し、幅を広げるなど、車が通りやすくすることはできないか。	吾妻町の雇用促進住宅を1棟壊して駐車場を整備し、50台ほど駐車スペースを増設する予定です。市民交流プラザの駐車場はそのままに、雇用促進住宅の場所に駐車場を増設するという考えですが、市民交流プラザ駐車場内の安全についても、考えたいと思います。	吾妻町の雇用促進住宅1号棟跡地に駐車場を新たに整備しました。市民交流プラザの駐車場が混雑する際には、こちらの駐車場をご利用ください。
⑫登下校時の見守り	保育料の無償化等により、保育園児が増えている印象だが、その子どもたちが小学校に上がった際に、安全に受入れができるのか不安である。例えば、登下校時の見守りなど、小学校に関してもお金をかけてほしいと思う。	登下校時の見守りについては、地域の皆さんにご協力いただいています。町内会ごとに、自主的に活動いただいております。比較的良い方法で実施できていると思っています。	毎年実施している通学路の安全点検において指摘のあった危険箇所については安全パトロール隊の方と情報を共有するなど安全な登下校の見守りを支援しています。
⑬防犯カメラ	通学路への防犯カメラ設置予算が計上されているが、どこに何台設置する予定なのか。	今年度は、地下道を優先的に、10台程度の防犯カメラを設置する予定です。今後も継続して設置していきたいと考えています。	国道8号の地下道3カ所(上島、野町、北野)、旧国道8号の地下道3カ所(上島、柳原、四ツ屋)、スポーツ・健康の森公園駐車場、堀江運動公園駐車場、あいの風とやま鉄道東滑川駅駐輪場の9カ所に合計12台の防犯カメラを設置しました。
⑭信号	中滑川駅前の信号は常に点滅しているため、歩行者が押しボタンを押して、車道側の信号が赤になっても、気づかずに車が進行してくることがある。子どもが信号を守って渡っていても、そういったことがあるので危ないと感じている。何か対応することはできないか。	ご提言について、警察に伝えたいと思います。	語る会終了後、直ちに警察署へ要望を伝えました。
⑮歩道	清水町から中滑川駅へ向かう道(吉見病院前の道)は、歩道が狭くデコボコしており、ベビーカーを真っ直ぐに押して歩くことができない。交通量も多く、危ないので、直せるところは直してほしい。	現地を確認し、対応したいと思います。	現地確認したところ、対応が必要であると判断しており、国等の補助事業を利用して対応するための準備をしているところです。
⑯学童保育	学童保育が先生の都合で急に休みになることがあると聞く。今後、学童保育の必要性も増えてくると思うが、対策について市としてはどのように考えているのか。	学童保育は、平日の学校終了後、保護者が帰ってくるまでの間、子どもをお預かりする制度であり、基本的には急に休みになることはないと思います。今後、学童保育のニーズが増えると考えられますが、西部小学校区には新たな施設の建設を予定しています。複数の支援員で対応していますので、問題があればお聞かせいただきたいと思います。	-
⑰児童館	児童館は、市外の利用者が半分近くいるとのことだが、市民の税金で運営されているため、市外の人から入場料をとるなどの考えはないのか。	児童館は市外の利用者が増え、滑川市民が利用しにくくなっていますが、滑川市民も市外の公共施設を無料で利用しており、公共施設である児童館で滑川市だけが入場料を徴収するのは難しいと思います。市内外の人に同じサービスを提供すると、税金を払っている市民は不公平だと感じる面もあると思うので、イベントの材料費を無料にするなど、市民にオプションを付けることで対応しています。また、市民のニーズに応えるため、滑川市民の日を試験的に実施しています。今後も滑川市民が利用しやすいように、サービスを提供したいと考えています。また、市外の児童館も滑川市のように充実して、相互に受入れができれば良いと思っています。	今年10月から第2・第4日曜日を「市民ふれあいデー」とし、滑川市に住む子どもとその保護者のみが利用できる日としました。今後も問題がなければ継続していきます。
⑱食育	早月加積保育園は、認定こども園になってから、野菜の収穫をしなくなった。市では食育を推進しているので、食べ物がどのように成長し、収穫され、食卓に届くのかを子どもたちに見せてあげる機会があれば良いと思う。関係機関の協力を得ながら、子どもたちに食物のことを理解した上で、ありがたく食べてもらいたいと思う。	早月加積地区は、特に農業団体が活発に活動しています。学校や保育園の花壇の花を野菜の花にして勉強するのもいいと思っています。	園児を対象とした海洋深層水トマトの摘み取り体験会等を通して食育を推進しています。